

曳航前の打ち合わせチェックリスト

項 目	打ち合わせ内容	チェック
1. 出発の合図	準備が出来たらパイロットが親指を立てて「準備よし」を伝える、ピストは安全を確認してウインチへ無線で「準備よし」を連絡、ウインチが復唱	
2. 地滑中の曳航トラブル	ピストからウインチへ無線で赤を 2 回	
3. 索絡み	無線でパイロットへ索絡みを連絡、ウインチは可能な限り曳航を継続、離脱はパイロットとの判断	
4. 索切れ	ピストから無線で索切れ(ヒューズ切れ)を連絡、高度CH、速度CHを 2 回連絡	
5. 曳航速度	パイロットから「遅い〇km」、「早い〇km」を無線連絡、ピストはウインチへ無線復唱連絡	
6. 曳航索離脱	ウインチから無線で「パワーカットします」の連絡後、離脱し高度、進行方向をピストへ連絡	
7. チェックポイント通過時	ピストへ無線でレフト・ライトのダウンウインドを連絡、ピストからは着陸可能な R/W を無線で連絡	
8. グライダーの無線機故障	グライダー側から一方通信を継続、チェックポイントで翼を振る	
9. 障害物	「準備よし」の後、滑走路に人や車など障害物をパイロットが発見した場合は、親指を下げスタンバイを翼端保持者に肉声で伝える、ピストは無線でウインチへスタンバイを伝える。翼端保持者・ピストともに気がつかない場合はパイロットが無線でピストに伝える、間に合わない場合は曳航索を離脱	
10. その他	横風基準、背風基準等	

2017年6月1日現在